

障がい者の地域生活への移行に関する調査の概要

1 調査の目的

地域生活移行部会において、障がい者の地域生活への移行（住まいを施設や病院から単に元の家族に戻すことではなく、障がい者個人が市民として、自ら選んだ住まいで安心して自分らしい暮らしを実現すること。）を推進するための新たな手法や施策について検討を行うための、入所施設の入所者および共同生活援助（以下「グループホーム」という。）の利用者の基礎的なデータと、サービス提供事業者や入所者・利用者およびその家族等のニーズ等を把握するため。

2 調査対象者

(1) 福岡市内にあるすべての入所施設およびグループホーム事業者

- ①入所施設 13カ所
- ②グループホーム 約140カ所

(2) 福岡市内にある入所施設およびグループホームの利用者で、福岡市内で支給決定者および保護者

- ①入所施設 約700名（定員）
- ②グループホーム 約900名（定員）

3 調査内容

| 調査対象 | | 調査概要 |
|--|---------|--|
| 事業者 | 入所施設 | ① 入所者・利用者の状況 ② 施設から地域での生活への移行状況 ③ 地域生活への移行に関すること (課題・考え方・必要な施策) |
| | グループホーム | ① 入所者・利用者の状況 ② 施設から地域、地域から施設への移行状況 ③ 地域生活移行に関すること (課題・考え方・必要な施策) ④ 設置に関すること (課題・障がいの重い方の受け入れ) |
| 入所施設入所者 グループホーム利用者 入所施設入所者の家族等 グループホーム利用者の家族等 | | ① ご自身の状況、ご関係 ② 将来の希望 ③ 地域生活移行に関すること（課題） ④ 行政への要望 |

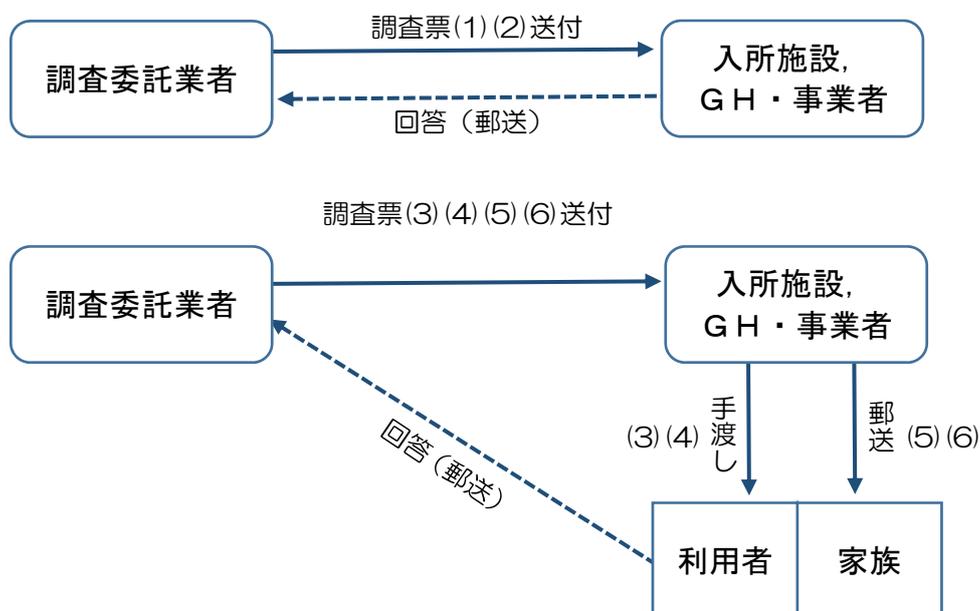
* 「③ 地域生活移行に関すること」は、入所施設事業者を除く調査対象への共通の調査項目。地域での生活（地域移行）を進めるために必要な取組（28項目）について優先度、優先順位を質問。

4 有効回答数（調査票の種類別）

| | 対象者 | 有効回答数 |
|--------|-------------|--------------|
| 調査 (1) | 入所施設・事業者 | 8件 (全13件中) |
| 調査 (2) | グループホーム・事業者 | 48カ所 (全80件中) |
| 調査 (3) | 入所施設・入所者 | 310人 |
| 調査 (4) | グループホーム・利用者 | 374人 |
| 調査 (5) | 入所施設・家族等 | 188人 |
| 調査 (6) | グループホーム・家族等 | 157人 |

5 調査方法

調査票による全数（悉皆）調査

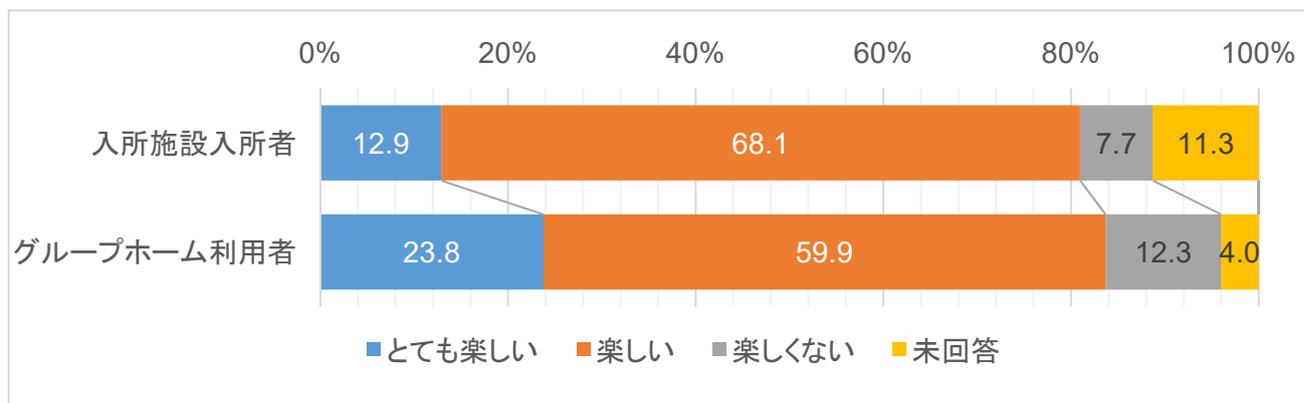


6 スケジュール

- 平成31年 1月 調査票送付
- 2月 回収, 集計表作成
- 3月 報告書作成

障がい者の地域生活への移行に関する調査の結果

○現在の暮らしについて



○これからの意向

